

日本を学び、日本に遊ぶ

【講師】

小川後楽「小川流煎茶家元」

小川三夫「宮大工・鶴工舎舎主」

麴谷宏「グラフィックデザイナー」

金剛永謹「金剛流宗家」

高橋世織「国文学者」

長谷川章「デジタルアーティスト」

藤原誠太「養蜂家」

増田明美「スポーツジャーナリスト」

黛まどか「俳人・呼びかけ人代表」

茂木健一郎「脳科学者」

このロゴは高島市の三尾神社に伝えられたという古代史「秀真伝」(ホツマツタエ)に記されている神代文字(ほつま文字)を使用しています。

𐀪	𐀪	𐀮	𐀮	𐀱	𐀱	𐀱
え	え	じ	や	ない	い	か

## 第二回 近江・高島「滋賀県」

# 日本再発見塾

二〇〇六年六月三日【土】—六月四日【日】



ジャンルを超えたってええじゃないか。  
世代を超えたってええじゃないか。

これは単なる講演会ではありません。地元から、都会から、いっぱいのお好奇心を抱えて集まってきた多彩な講師陣と参加者たちが、共に学び、共に遊び、「日本文化と、その原点である地方を元気にしよう」と思いをひとつにする、日本再発見塾です。第二回岩手県葛巻町につづく注目の第二回は、琵琶湖の水辺の豊かな自然と歴史に育まれた「近江・高島」が舞台。この地に秘められた魅力のすべてを掘り起こし、各界のトップランナーたちとジャンルを超え、世代を超え、とことん語り合い、触れ合う二日間。何が起るのか、何が始まるのか、ええじゃないか、ええじゃないか。新しい出会いが、発見が、感動が、待っています。

参加費＝一〇,〇〇〇円【交通費、宿泊費等除く】 募集人数＝一五〇名

協賛＝アサヒビール株式会社／アマタ株式会社／株式会社空／株式会社大伸社  
東海旅客鉄道株式会社 後援＝滋賀県／高島市／構想日本  
協力＝goo(NTTレゾナント)

## 第二回 近江・高島 [滋賀県]

# 日本再発見塾—究極の普通

### 吟行

屋内にある湧き水の水場、「川端」(かばた)。人々が川端とともに暮らす針江地区を歩き薫さんと俳句をつくります。

### 第1講 テーマ「究極の普通」

高島の日常はなんの変哲もない「普通の暮らし」。しかし、その「普通」のなかにいっぱい宝物があるのではないのでしょうか。

### 第2講

今、講師たちがテーマを熟考中です。楽しみにしててください。

### 夜話

グループに分かれ、各講師や達人がそれぞれの専門分野を中心に参加者とともに大いに語り合います。

### 第3講 テーマ「高島再発見→日本再発見」

二日間の経験を通して、講師、達人、のそれぞれが高島の魅力の再発見を語り、ひいては私たちの暮らし、日本文化の再発見を考えます。

### Wサプライズ企画

1日目の夜と2日目の朝、目、耳、舌、そして脳がびっくりの企画。

日時=2006年6月3日[土] 11時30分集合(昼食は用意しています) 4日[日] 17時解散予定 場所=滋賀県高島市

参加費=10,000円(交通費、宿泊費は別途かります) 募集人数=150名(定員になり次第締め切らせていただきます)

お問い合わせ—日本再発見塾事務局 〒102-0075 東京都千代田区三番町28番地(アマタ株式会社内)

Tel・Fax=03(5215)1545 Mail=question@e-janaika.com ホームページ=http://www.e-janaika.com/

### 参加講師



小川後楽

小川流煎茶六世家元。近世日本の産んだ煎茶という伝統文化を守り伝えている。



小川三夫

宮大工、寺社建築専門建設会社・鶴工舎舎主。法隆寺宮大工の故西岡常一氏がただ一人だけ棟梁として育てた内弟子。



麴谷宏

「無印良品」の開発者の一人として知られる。ワインでも国際的に著名な愛好家で、フランスから勲章を受けている。



金剛永謹

能楽金剛流二十六世宗家。「舞金剛」と呼ばれる華麗で躍動感溢れる芸風を特徴とし、北米、ヨーロッパなどの海外公演を多数行っている。



高橋世織

国文学者(文芸評論家)。言葉とメディアを介して日本文化とその近代化(モダニズム)を論究。主な著書に「感覚のモダン」などがある。



長谷川章

デジタルアーティスト。東洋人の持つ無常の精神からD-K(デジタル掛け軸)量子芸術の創始者。世界遺産など各地でD-Kライブを開催。



藤原誠太

養蜂家。日本在来種みつばちの会会長。世界で初めてニホンミツバチの空中交尾場所を発見。ビルの屋上に巣箱を置き、皇居周辺等の蜂蜜の採集をしている。



増田明美

スポーツジャーナリスト。元ロサンゼルスオリンピック代表。現役時代は日本最高記録12回、世界最高記録2回更新。



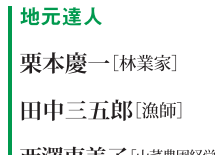
黛まどか

俳人。1994年、「B面の夏」50句で第40回角川俳句賞奨励賞受賞。2002年、第二回山本健吉文学賞受賞。「日本再発見塾」呼びかけ人代表。



茂木健一郎

脳科学者。「クオリア」(感覚質)という概念を鍵として心と脳の問題を探究。2005年、「脳と仮想」で第4回小林秀雄賞受賞。



栗本慶一

国文学者(文芸評論家)。言葉とメディアを介して日本文化とその近代化(モダニズム)を論究。主な著書に「感覚のモダン」などがある。

田中三五郎[漁師]  
西澤恵美子[山菜農園経営]  
松原 勲[医師]

ほか

「日本再発見塾」呼びかけ人 日本再発見塾は各界で活躍する約40名が呼びかけ人となり、学生と地元が中心となって運営しています。[06年1月30日現在]

池坊由紀 華道家元池坊次期家元  
市川染五郎 日本舞踊松本流家元  
大倉正之助 能楽囃子大倉流大鼓  
萩野アンナ 作家  
川淵三郎 日本サッカー協会キャプテン  
河村晴久 能楽師観世流シテ方  
隈 研吾 建築家  
麴谷 宏 グラフィックデザイナー

小林研一郎 指揮者・東京芸術大学教授  
金剛永謹 金剛流宗家  
近藤誠一 外務省広報文化交流部長  
櫻井よしこ ジャーナリスト  
塩野米松 作家  
千 玄室 茶道裏千家前家元  
千 宗室 茶道裏千家家元  
千住 明 作曲家

千住 博 日本画家・京都造形芸術大学副学長  
千住真理子 ヴァイオリニスト  
高橋世織 早稲田大学教授・国文学者  
竹村真一 文化人類学者  
田中優子 江戸学者  
谷村新司 音楽家  
佃 一可 茶道家  
辻井 喬 詩人・作家

東儀秀樹 雅楽師  
蜂谷宗玄 香道志野流二十世家元  
坂東三津五郎 歌舞伎役者十代目  
広中平祐 数学者  
藤田六郎兵衛 藤田流笛方十一世宗家  
藤原誠太 養蜂家  
増田明美 スポーツジャーナリスト  
松岡正剛 編集工学研究所所長

黛まどか 俳人(呼びかけ人代表)  
南こうせつ ミュージシャン  
茂木健一郎 脳科学者  
山折哲雄 宗教学者  
山下泰裕 東海大学教授  
わたせせいぞろ イラストレーター

敬称略、五十音順

### フリガナ

氏名

年齢

性別 男・女

住所

TEL.

FAX.

PC e-mail

携帯電話

記載いただいた個人情報につきましては、いかなる理由があっても日本再発見塾以外の目的で使用することはありません。

### 参加申込書



ミックス品

FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです  
www.fsc.org Cert no. SA-COC-1220  
© 1996 Forest Stewardship Council